

JABBERWOCKY
Private Evil Eye
Nougami Neuro

NeuroYako R15
ninefour'air



貴様とこうして
話が出来る日が
訪れようとは

我が輩夢にも
思わなかったぞ

もつともこれが
夢なのかもしれ
ないがな…

馬鹿げたことを
言うようになった
ものだな

随分と焼きが
回ったようだ

まあお互い

精々この一瞬を
楽しむことに
しよう





率直に聞こう
貴様は何をそんなに
憂い蟠ることがある？



既に解りきって
いることであるう
時間がない、と



上のことならば
間に合ってははいない

もうすぐ日付
が変わる

我が日付がな

…これは祝われて
いるのか

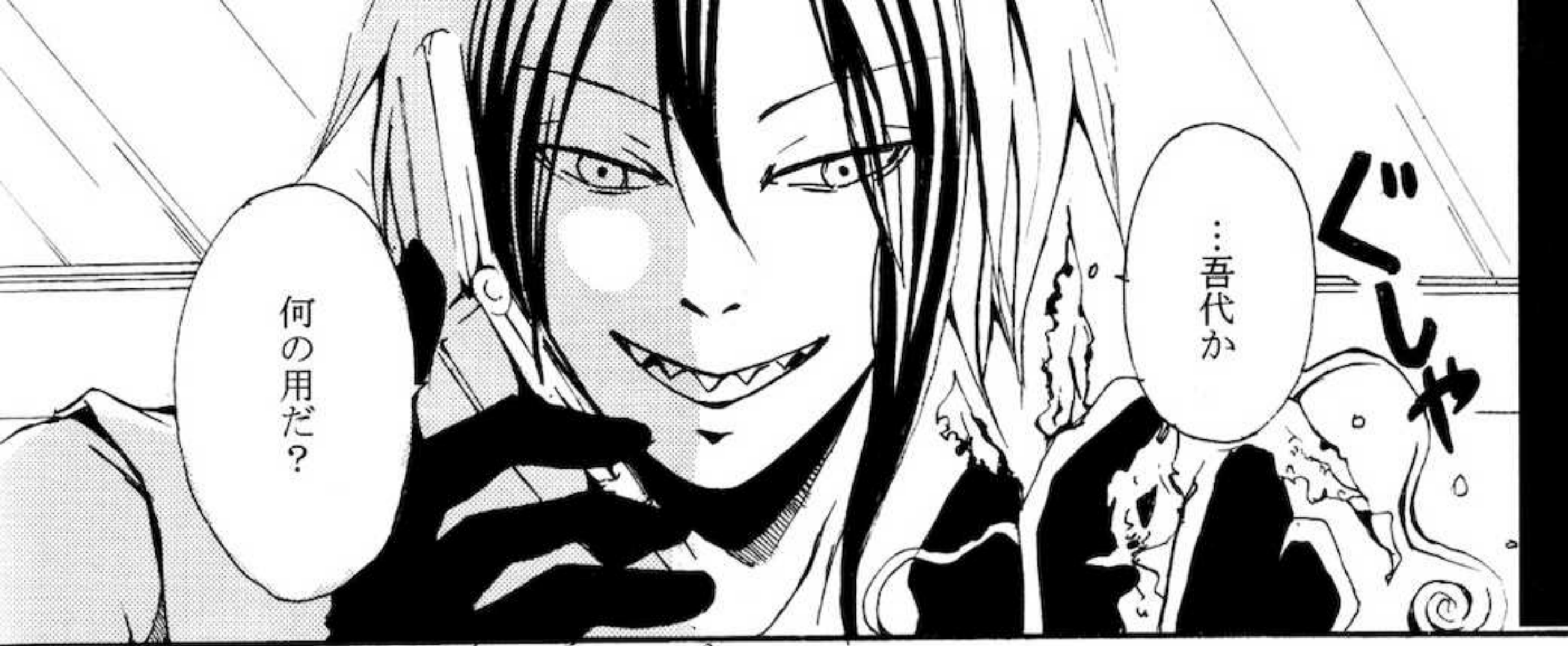
それとも
皮肉か？

…どうでも
いいな



来るべき時が
来たのだ

それだけ
ただ
それだけだ



何の用だ？

…吾代か

ぐしゃ



何の用だじゃ
ねーよ！

頼んできた
だろーが

死つたか
つめくこっちは
忙い

我が輩は今
非常に忙しい
かつ簡潔に話せ

お前人の話
聞いてねー



…で、だ

例の美容師の
身辺洗ってみた
けどよ…

あいつはマジで
やべーぞ

無名時代の前科
やら容疑者の疑い
が出るわ出るわ

でも正しい数字
までは調査し
きれなかった

なんで
かってーと…

そのほとんどが
婦女暴行の類：

まあ暴行っつーか
所謂ところレイプだ
マスコミの動きが
弱いわけだよな

届けが出たのも何件
かあるみてーだけど
泣き寝入りした被害
者が必ずいるはずだ

さすがにそこ
までは追いかけ
らんねー

.....

今回みたいにあざとく
遺体の首だけちよん
ぎってんのも……

見つかるのが首だけなら
及んだところでDNA
鑑定なんか無理
そういう利点もあんだろ

どうせこの事件にも
探偵引きずり出す
つもりなんだろう？

だったら気を
つけた方がいい

余計なお世話かも
しんねーけどよ

なるほど

昔お前が金融の奴らに
あいつ売りがかったた
ことあったらろ？

まあ自信たっぷり
なのはわかるけどよ
イマイチ信用ならねー
っつーか





おい：
聞いてんのか？

道理で
話さぬ
わけだ



へたするとその
まま殺されるぞ



こればっかは時間
で直る傷じゃねーし



随分と親身な
語り口だな
貴様経験でも
あるのか？

あるわけ
ねーだろ？

そのあたりは
安心しろ

貴様に指図
されるのは
心外だが：



あれは我が輩の
所有物だからな

磨くのも汚すのも
我が輩の一存のみだ

…あーそうかよ



そつだ名前ごと
奪った時から

もつとも我が輩以外の者が
我が輩のものを扱い汚す
など…考えられん

そう考えて
いたものだ

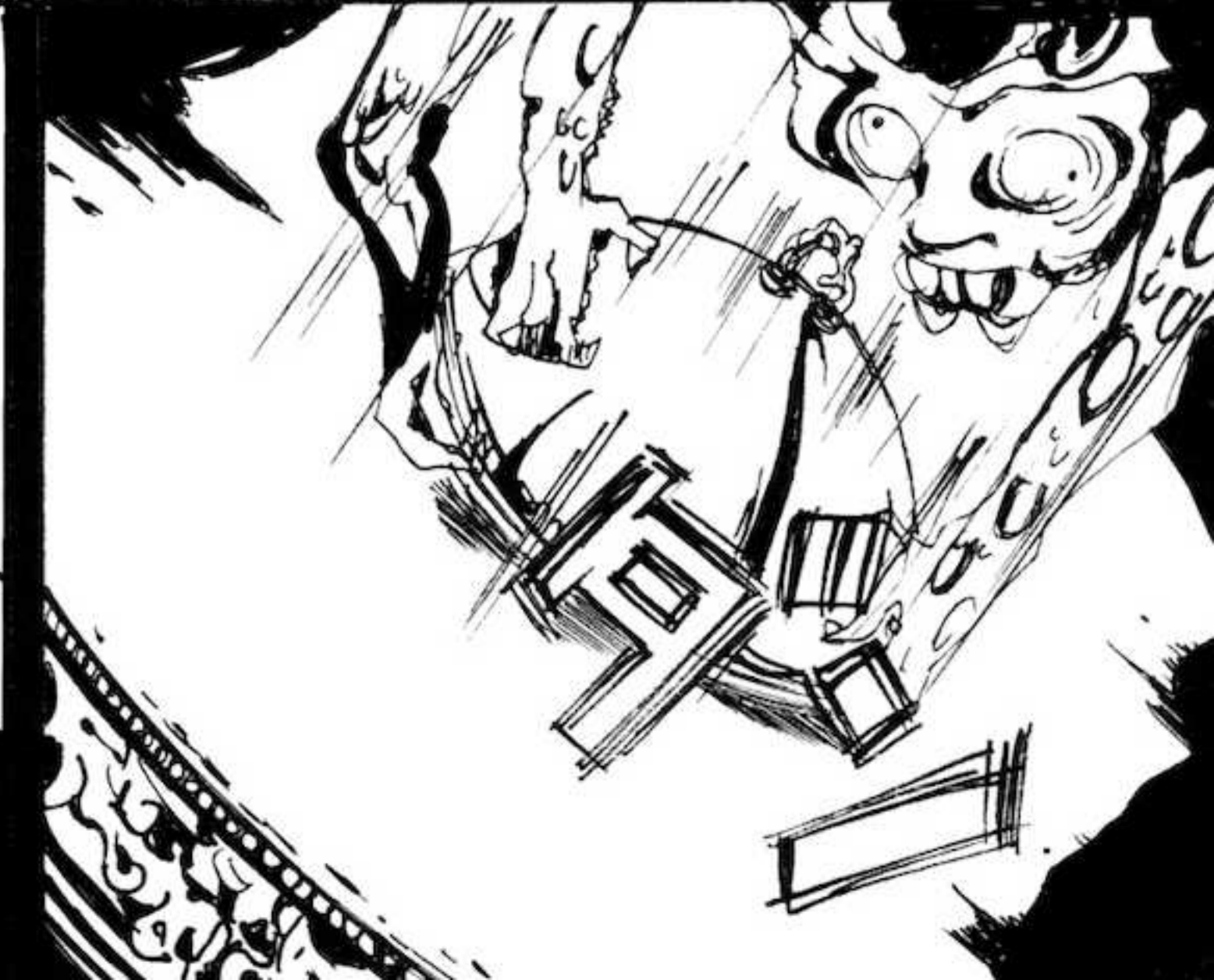
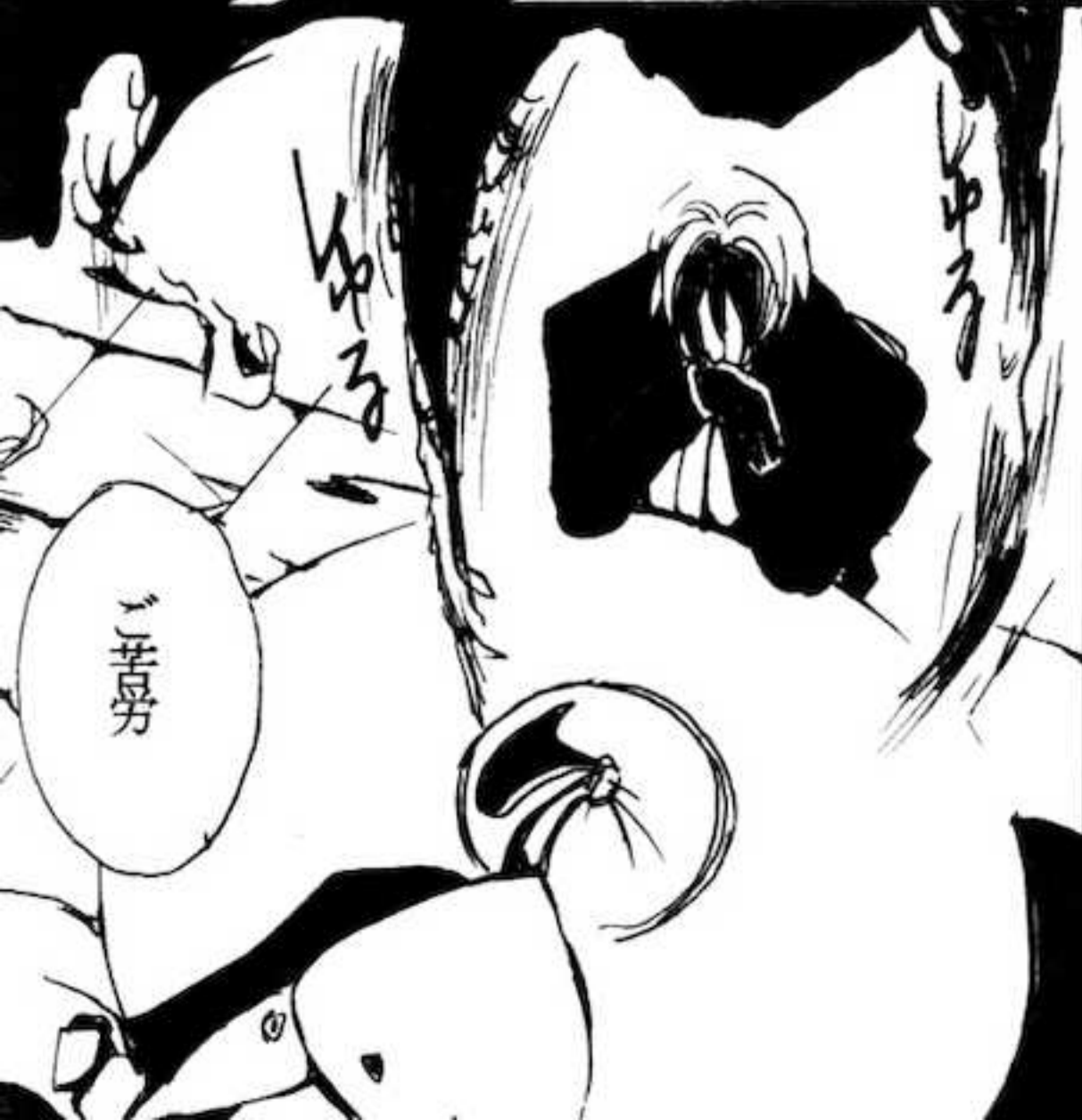
結果的には…

一人の人間のすべてを
手に入れることなど
不可能だった

なぜならば
人間の脳は
進化する

だが我が輩は
どうだ？







だが今宵の晚餐
には相応しい

貴様が謎の他にも
欲して止まなかった
もの...



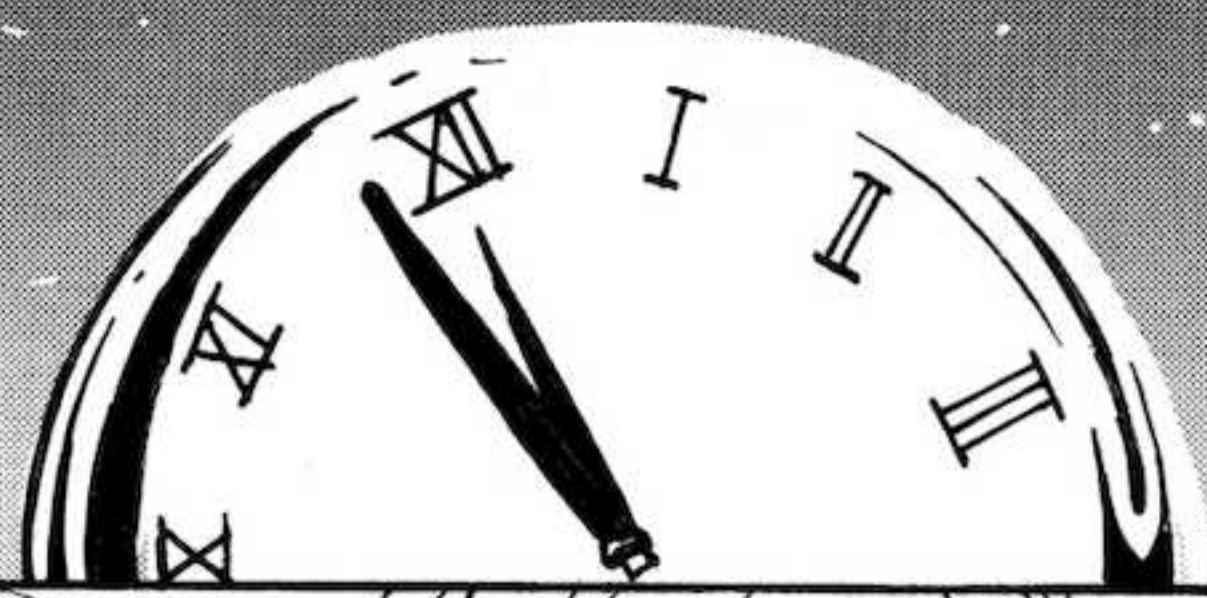
上の時の流れ
と...

我が輩では
手に入れられない
ものばかりだ



それに見合った
自己の可能性

貴様の日付はいつになったら変わるのだ？



.....



はあ...

えっ！
何っ？

ねっ

ネウ...

わがわが

我が輩急が良いことを
思い立ったものでな

早速実行しに
やってきました

早いところ貴様を
内側からも支配して
おかないといかん

貴様に面倒が
起きると我が輩
が面倒なのだ
分かるな？

わわわ
わかる
しけな
い
で
よ
い
！

ざい

…っちよっと…
何すん…

大人しくして
いれよ

…

やだっ…重い



安心しろ

我が輩に便利な
ようにしかせん

……っ！

ね……え……何でもかん
でもアンタの思惑通り
にいかないと駄目……？



今日だって
私に期待外れ
だったからって

こんなの勝手
すぎる……



生意気に反抗する
気か下等生物

……っほんと
に困るから！

ばっ
離して！

トクッ
トクッ

……

キヤ

ネウロっ！
やめてっ！
てば！

もう勘弁
してよ……！

お母さん
起きちやう！

言ったはずだ
大人しく
している

んっ！

ヤコよ

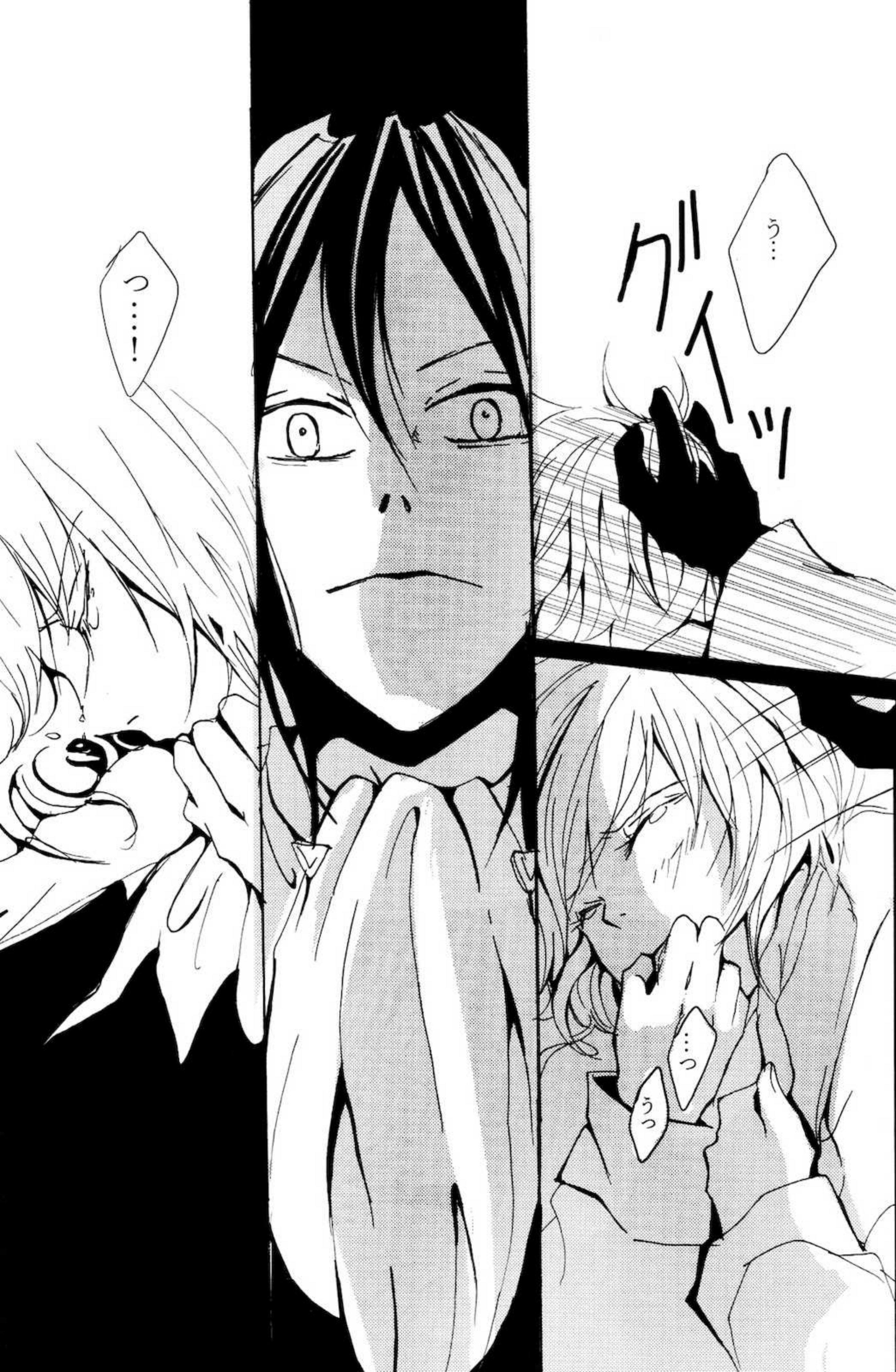
こちらを
向け……

その表情を
見せろ



あ...







カ

カ

カ

うっ…

時間が
ない

う…

…!

五月蠅いな

共に刻むことが
出来る時間が

あんたひよつとして人間じゃないとか？

何者かなんてどーでもいいけど

人間は

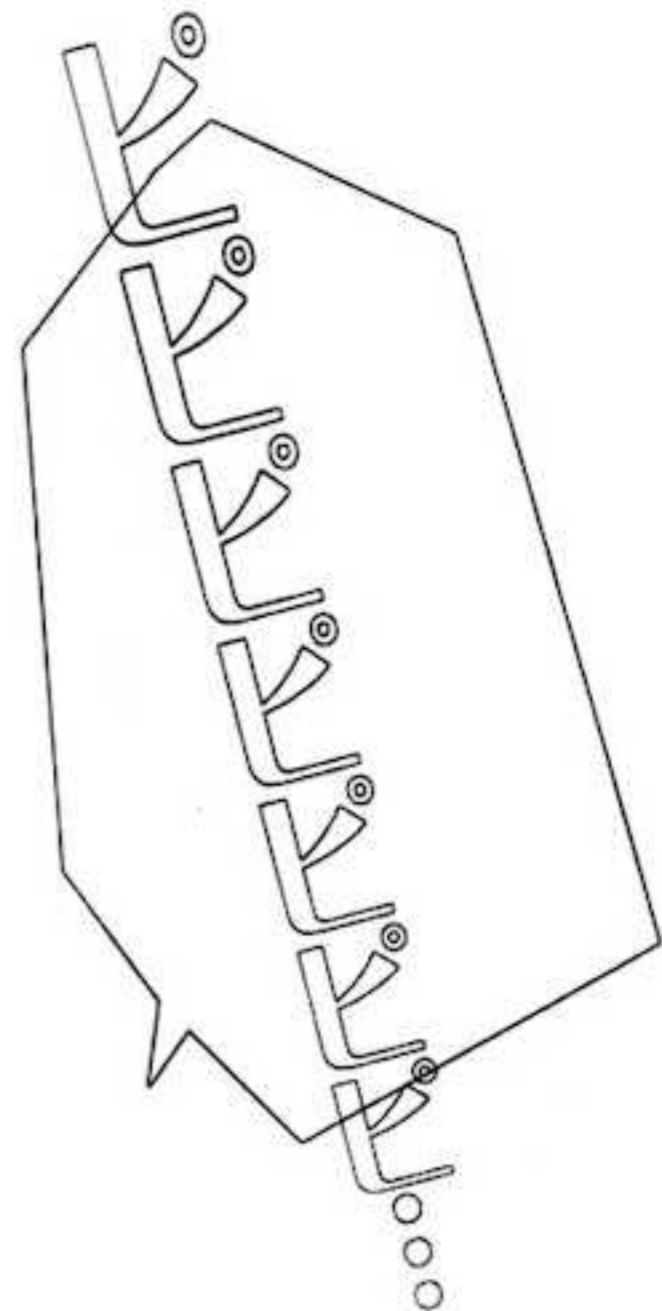
いかなる奴隷にもなれる
それは個体としての強さ
可能性

それもまた 進化 だ

己の欲望
エゴイズムの奴隷になった時
我が輩の既知を超える能力を発揮する者もいる

我が輩の脳には到底真似が出来ぬことだ

我が輩の脳髄は我が輩で完結している

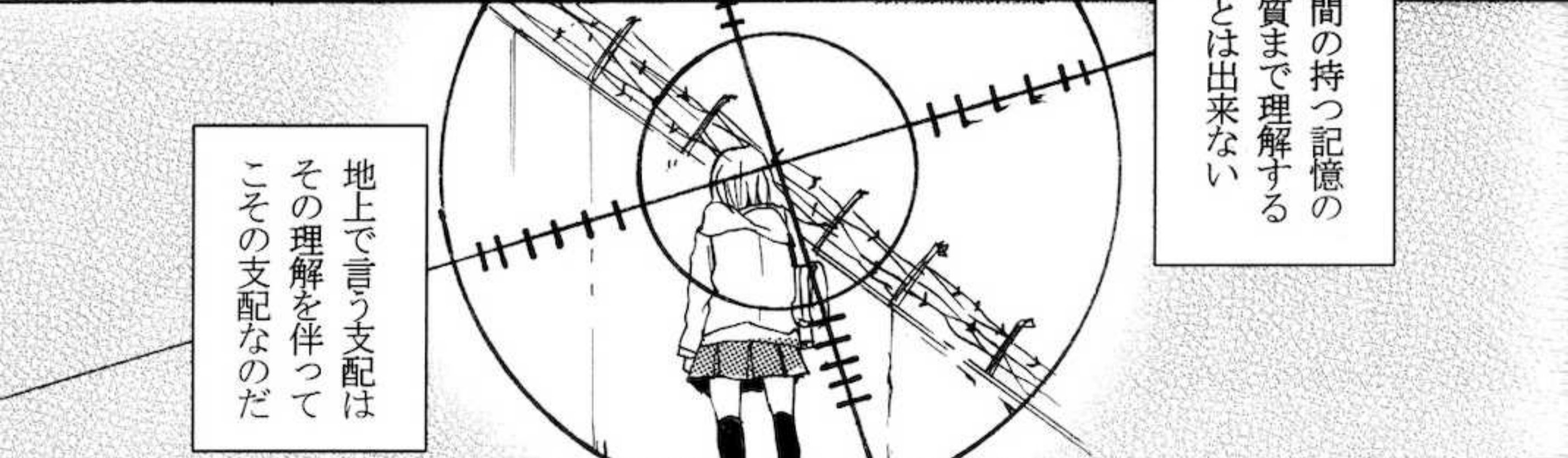




多少の記憶が
壊せたところで




人間の持つ記憶の
本質まで理解する
ことは出来ない




地上で言う支配は
その理解を伴って
こそその支配なのだ



まったく…
操られているのは
どちらだろうな
ヤコ



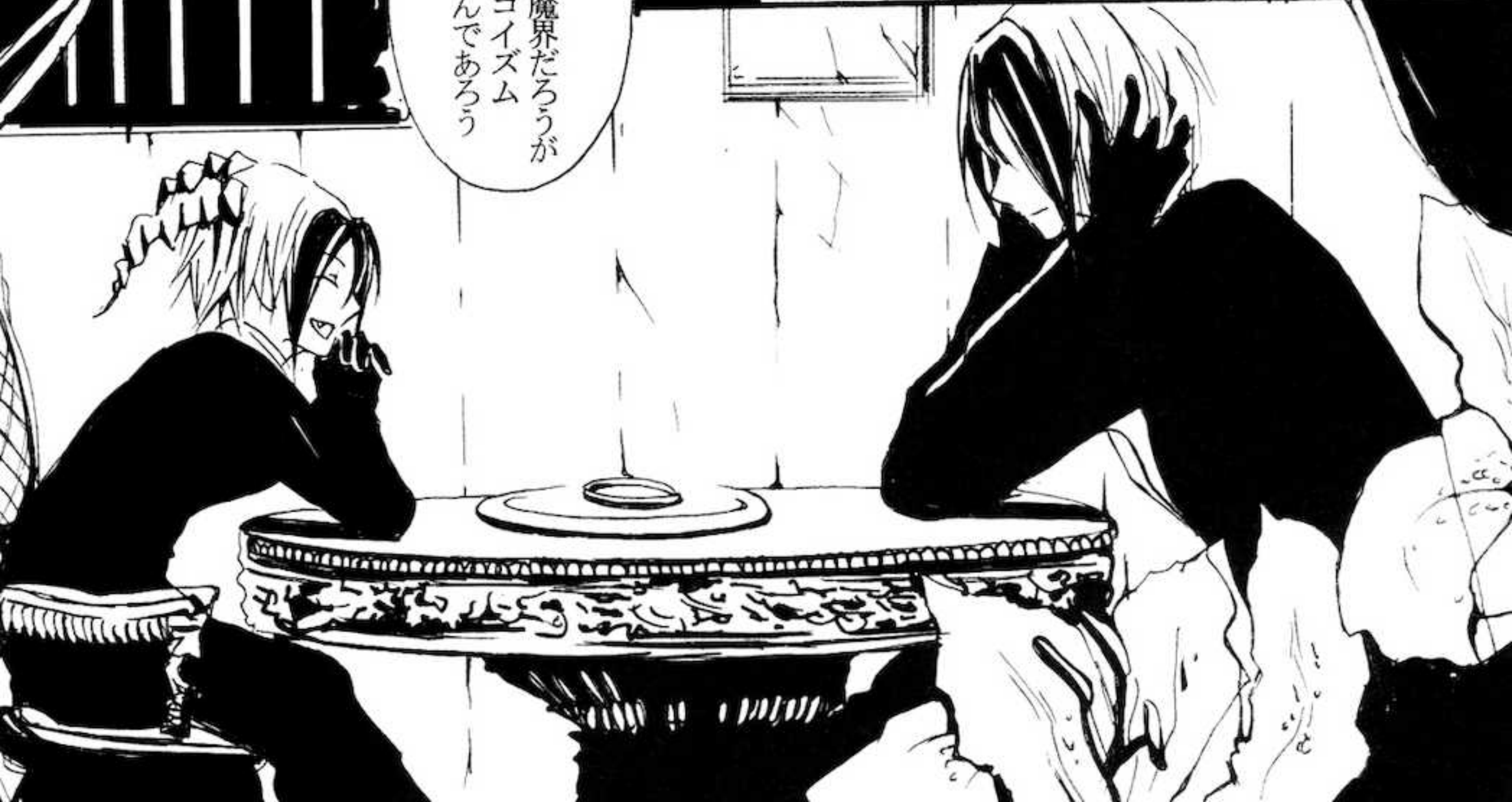
実に滑稽な話
であろうか？



そうであ
らうか？



そうでもない
と思うぞ？



上だろろうが魔界だろろうが
無意味なエゴイズム
など存在せんであろろう





だが矛盾している
所もある

カキヤ

カキヤ



我が輩の存在価値は
時間の流れや経験で
見出されるような単純
なものではないというのに



.....

その進化は
許されていない



残酷な
話だろう



突然変異など繁殖の
過程でできたいわば
細胞分裂の失敗作



数ある進化する
種の中の危険因子
扱い



進化を遮られ
地を這う鳥はただ己の
崩壊を待っただけだ

故に我が輩は人間に
焦がれ求める意識が
あった



進化する人間を
とても大切に
思った…



おはようネウロ



言われた通りに
してたけど…

…具合とかどう？



なんとトゲが
生えてきた！

おおヤロ
でかしたぞー！

いやそれは
最初からだし

ふむ



…でもよかった
繋がって

ふんふん…

はあ……

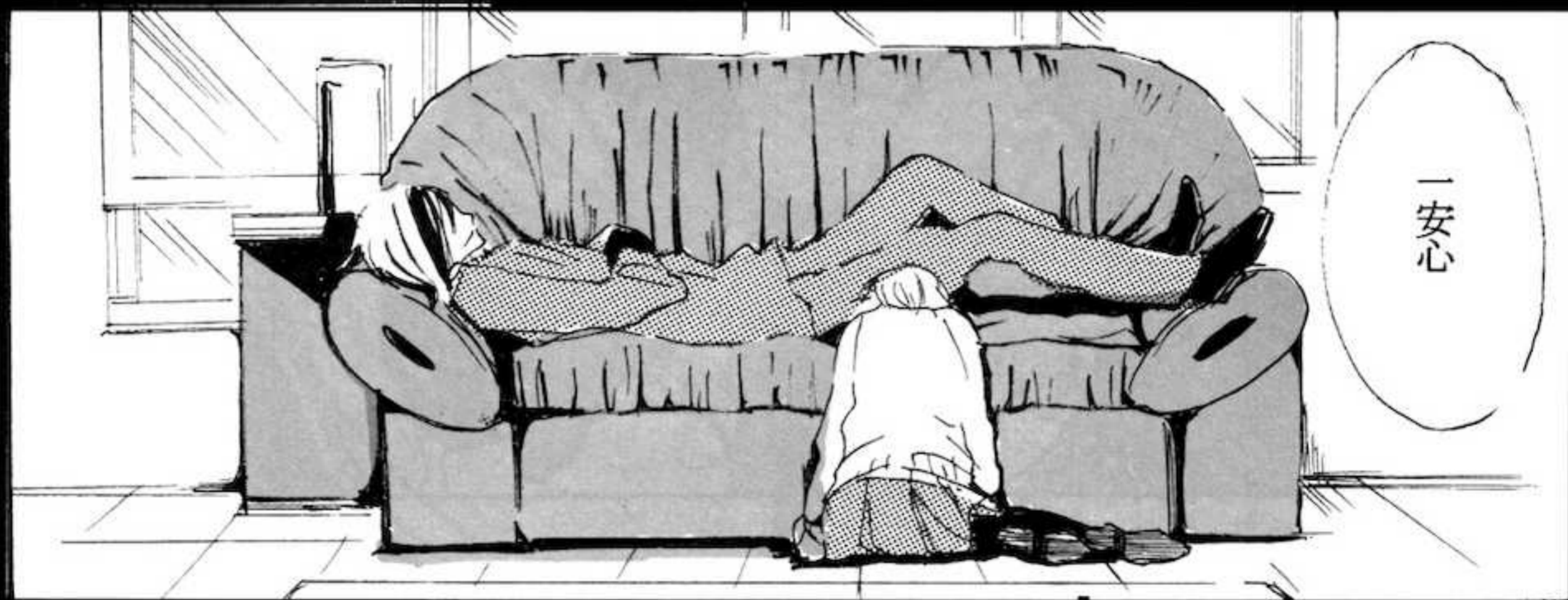
まーたっ?
一晩中寝てた
じゃん

寝る

とま



結構びっくり
したからさ



一安心



さーてと
私の首も繋がってる
ことだし

学校いこつかな

……



まあまあ

ぐるっ

えっ

まだ何か
あんの？

とびきりが
あるぞヤコ

貴様に褒美を
やろうでは
ないか



貴様は
昨夜一睡も
だしてないの
だろうか？

わん
わん

えー
うん…

確かに
寝てない
けど

今から我が輩が
上質な眠りを
提供してやろう



心して
受け取る
がよい

ぐっ

はっ？

おつとまた
トゲが...

タタタ!

すっすっ

!

もうっ
なんなの?

多少窮屈でも
我慢しろ

!?

なっ...

何?







...では
次には

待て待て待て！

なにっ
なにっ
急展開！



強い制限！
いんはなり

ねえっ
てばえっ



...贅沢を
言うな



喜ばせるために
してやっているのだ

さっ



あの…私こんな
したことないし

どうして
いいかも…

ギィッ

初めてか？

……



貴様こういった
戯れは初めて
なのか？

……戯れかよ！

……

そーだよそれが
どーしたのっ！



光栄に思え

んーっ!

ぴんっ

我が輩として
...人間とは初めてだ



ヤコ...
なんと哀れな...

し
哀れとか
言っな?!

あまり叫ぶと
アカネが起きるぞ

や...

うわっ

...んう

んんん...

しうっ
しうっ
しうっ



うあつ...





我儘な奴隷
だな
.....

.....
さいなあつ!

しゅる
しゅる

そう
しんか
かに
嬉しい

...
違っ

もうわけわか
んな...

たっ!

.....

い

っ
っ
...



いたっ!

ヒッ
クッ

あ

うっ
うっ
...

い
っ
...

手を
離せ

堪えるな

い
っ
...



あつ...

...!!



ねえっ

おしろい...
おしろい...



っだあ...

...!!

ヤロ

ヤロ...





…ねえ

聞いても
いい？



こんな
ことして…

赤ちゃんできたり…
しないわけ…？

私よくわかん
ないけど…

ネウロもあまり人と
変わらない…みたいだし…

…確かに

表面上ではそう
かもしれんな

』
“





気にするな



我が輩次第といったところだ



ましてや前例もない…

繁殖期も過ぎて
いるし

確率は極めて
低いだろう

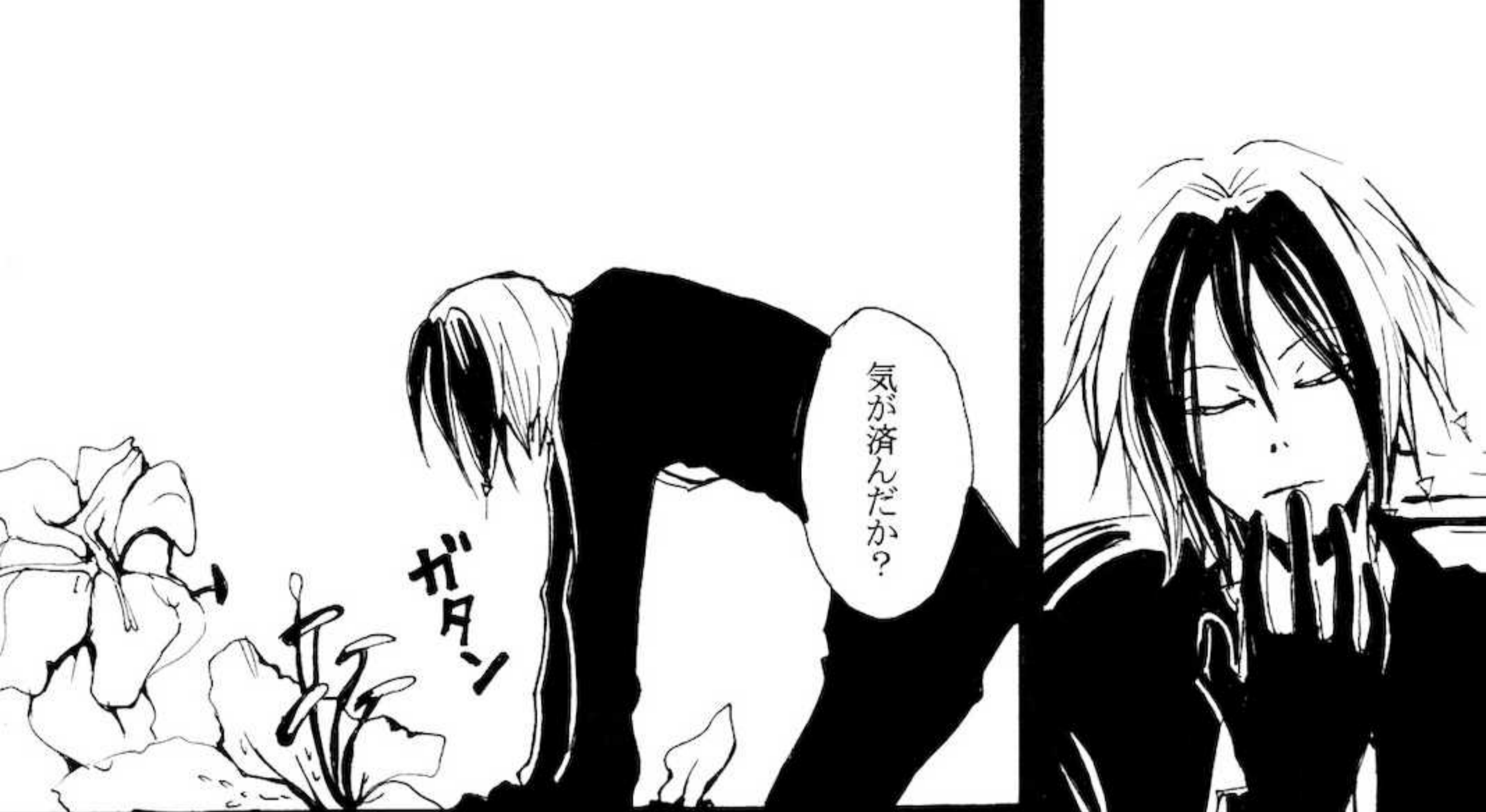
貴様は人間で我が輩は
変種中の変種で魔界の…

わかってるよ

わかってるから
聞いたの



我が輩が何者であるかなど何も価値はない
何も生み出さず何も残せはしないのだから



気が済んだか？

ガタン



お遊戯会もそろそろ
終わりだ



わかりきっていることだ
納得したであろう

これは鏡の世界
魔人はひとり

始まりも終わりも
ひとりだ



!!

…最後にひとつだけ
問うておきたい



悪
りい
待
た
せ
た

あ
ら
ー
っ
!
ま
あ
ー
っ
!

そ
の
バ
バ
ア
み
て
ー
な
り
ア
ク
シ
ヨ
ン
!



誰
か
と
思
っ
た
!
似
合
っ
て
る
ね

…
た
り
め
ー
だ
ろ



ど
う
?
?

仕
事
は
順
調
に
い
っ
て
る
?

ま
ー
な

相
変
わ
ら
ず
俺
は
馬
車
馬
だ
し
相
変
わ
ら
ず
な
奴
も
多
数
だ
け
ど
な

モ
ッ
キ
ー
筆
頭
に

あ
は
は

そ
っ
か
あ
ー



あー久しぶり
だなあー

この感じ!

たっ



ガチャ

ただいまーっ



ほったらかし
ててごめんねー

もうひとり
じゃないよ



吾代さんが連れて
いってくれるなら
本当に嬉しい

…ずっと気に
なっていたの







大丈夫

ここで
待ってるね



...わかった

すぐに
戻っから



あかねちゃん

...ねー

聞こえる?

バァン!



なぜ？

どうしても
わからない

教えて欲しい

ネウロと



ヤコと



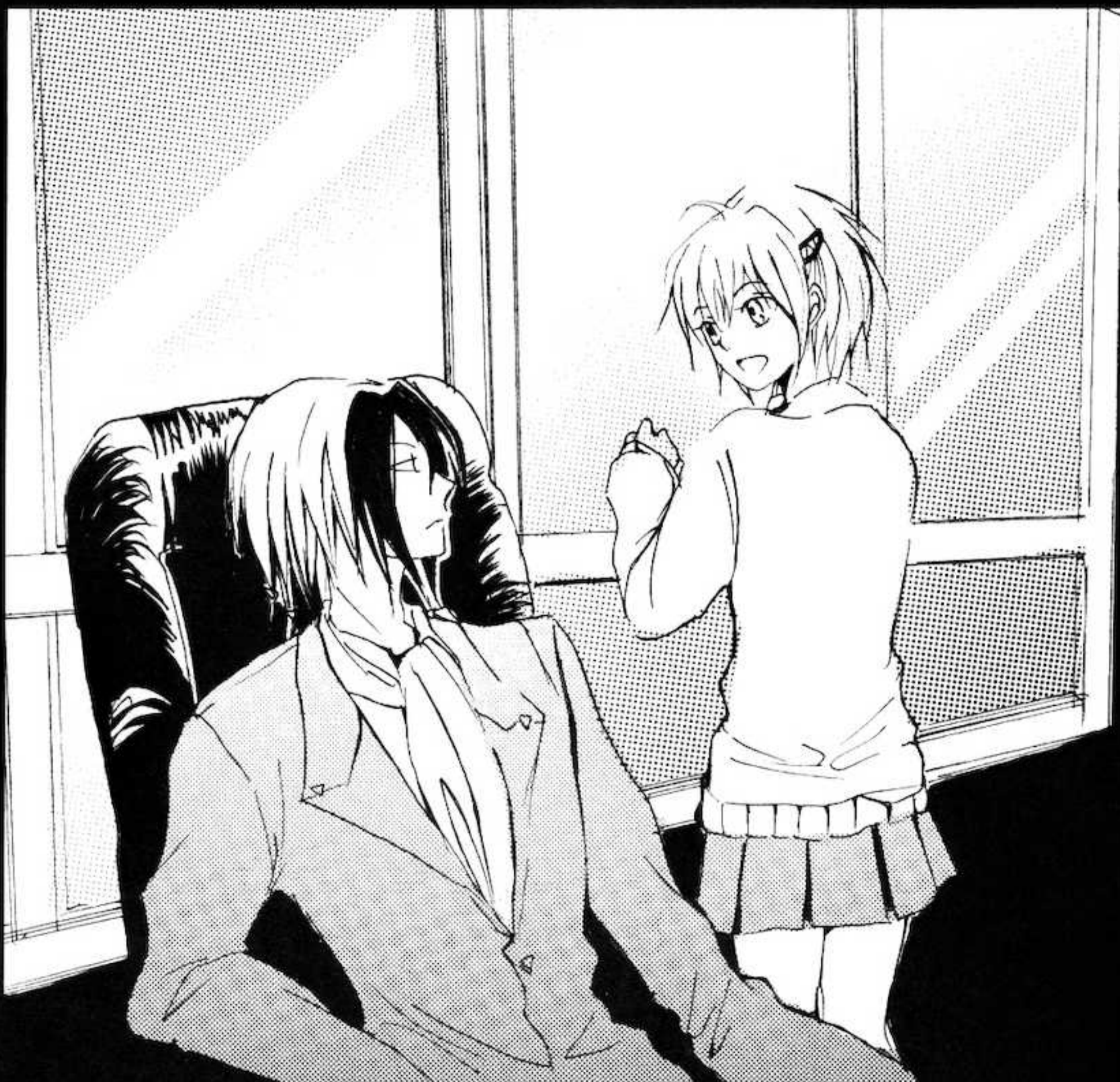


離れたって
しまった

忘れてたい日
なんてない
のに



「覚えているか 思い出せるか 忘れてはいないか？」



うーむむ

なんか雪に
なりそじだねー



たくさん降らない
かなあ…



雪まで食い放題
すぬむりかっ

まーさか！
あ…でも
かき氷ならあり
かな

練乳も捨てが
たいっ！

イチゴでしょ
レモンでしょ
グレープに
ブルーハワイ…





あーっ！

しゃん

せっかく描いたのっー！

し

なんだうるさい

つめたっ！

ゴ

描き直す



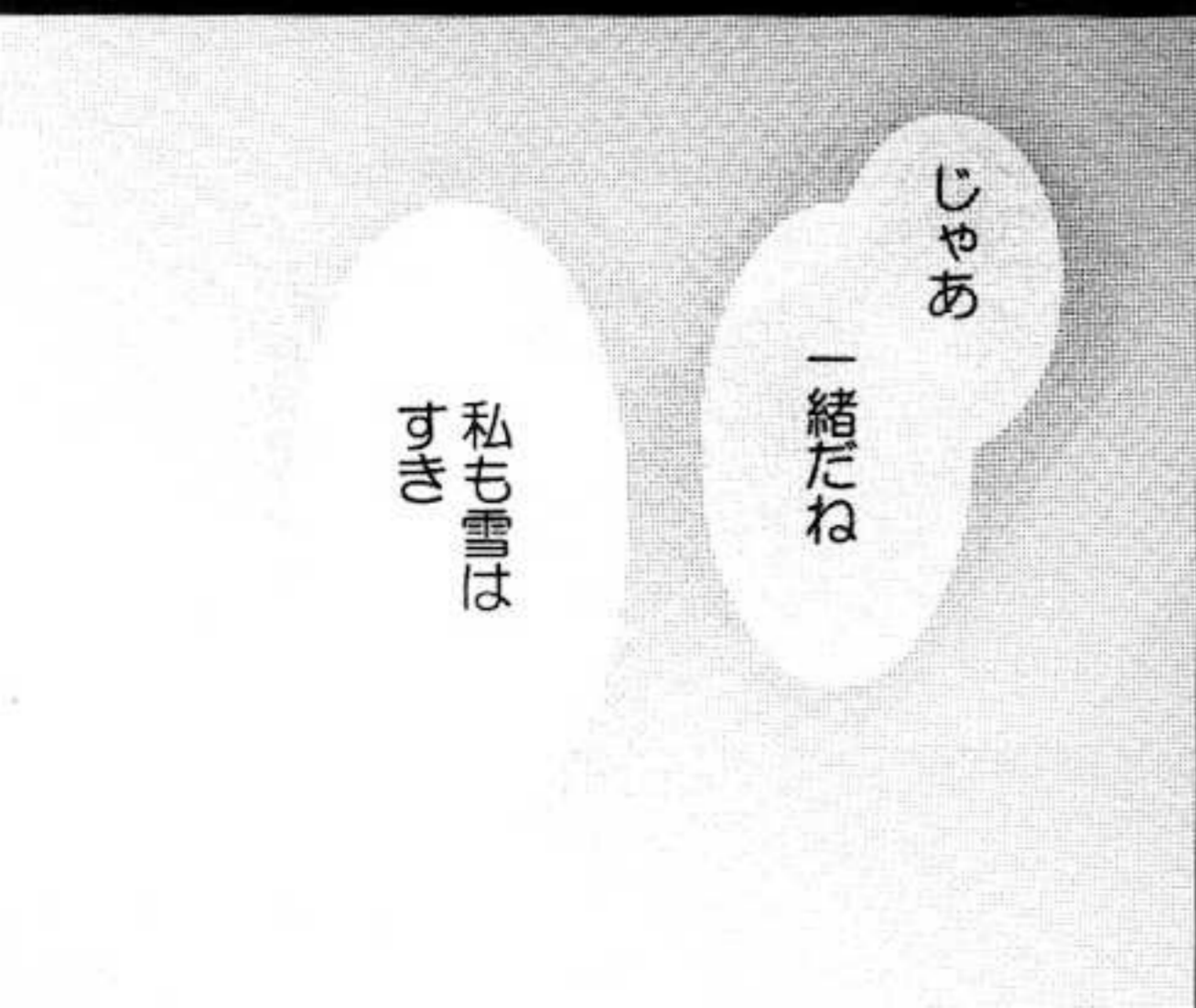
地上の雪は不思議だ

魔界の雪は触れたものが溶けるが

地上の雪は触れたら消えた



あっけないものだが寧ろ我が輩には好ましく思えた



じゃあ

一緒だね

私も雪は好き



ふーん

あつあつあつ



今更上へ戻った
ところでヤコは

もういない



もしもし
吾代さん？

ごうめん

私あのこを迎えに
行かないと
いけないと…

うん

じゃあ
あとで



私がすぐに
行かないと
駄目なんだ

ほんとは
寂しんだが
から…

そっくりなんだよ

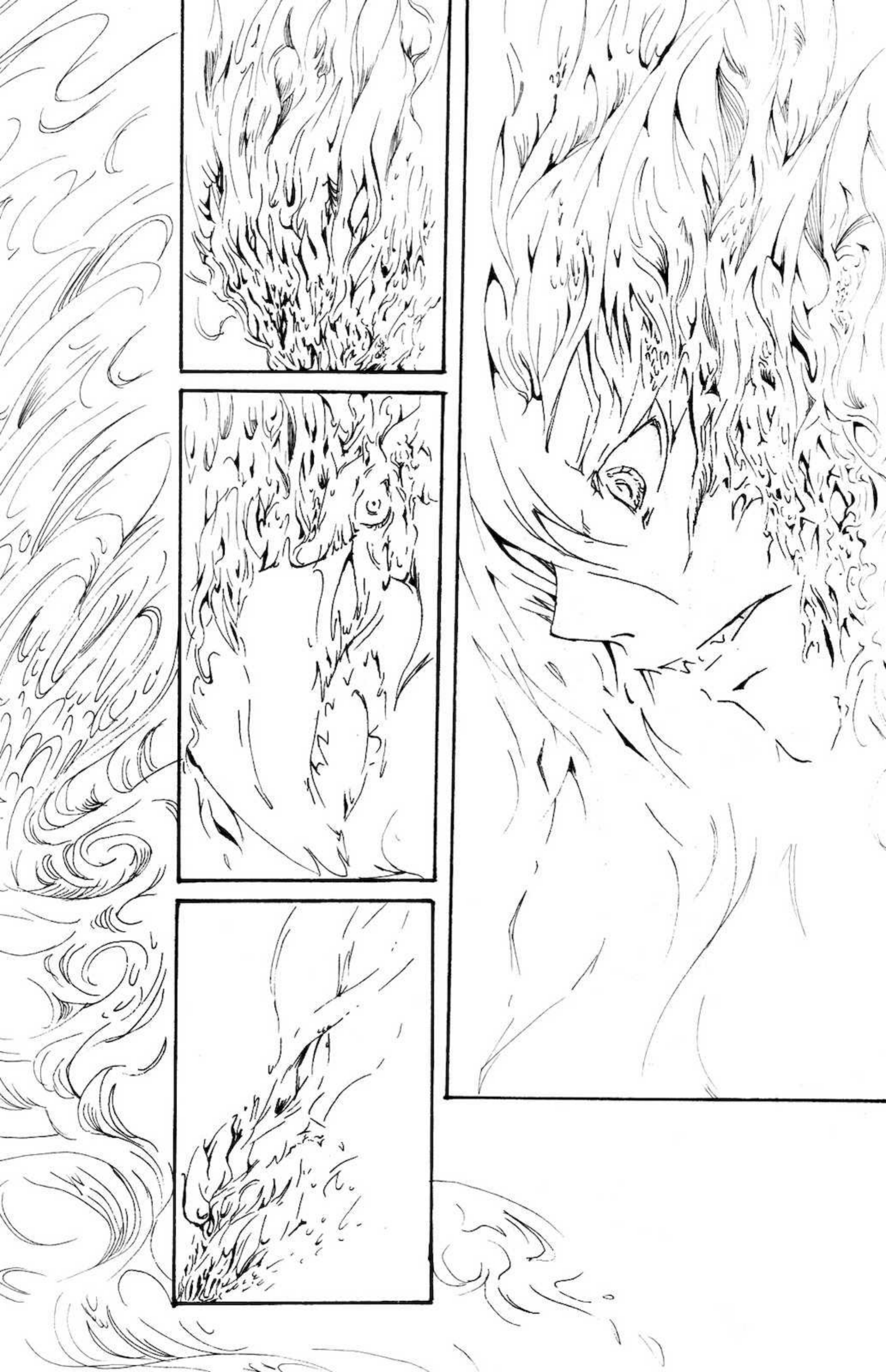


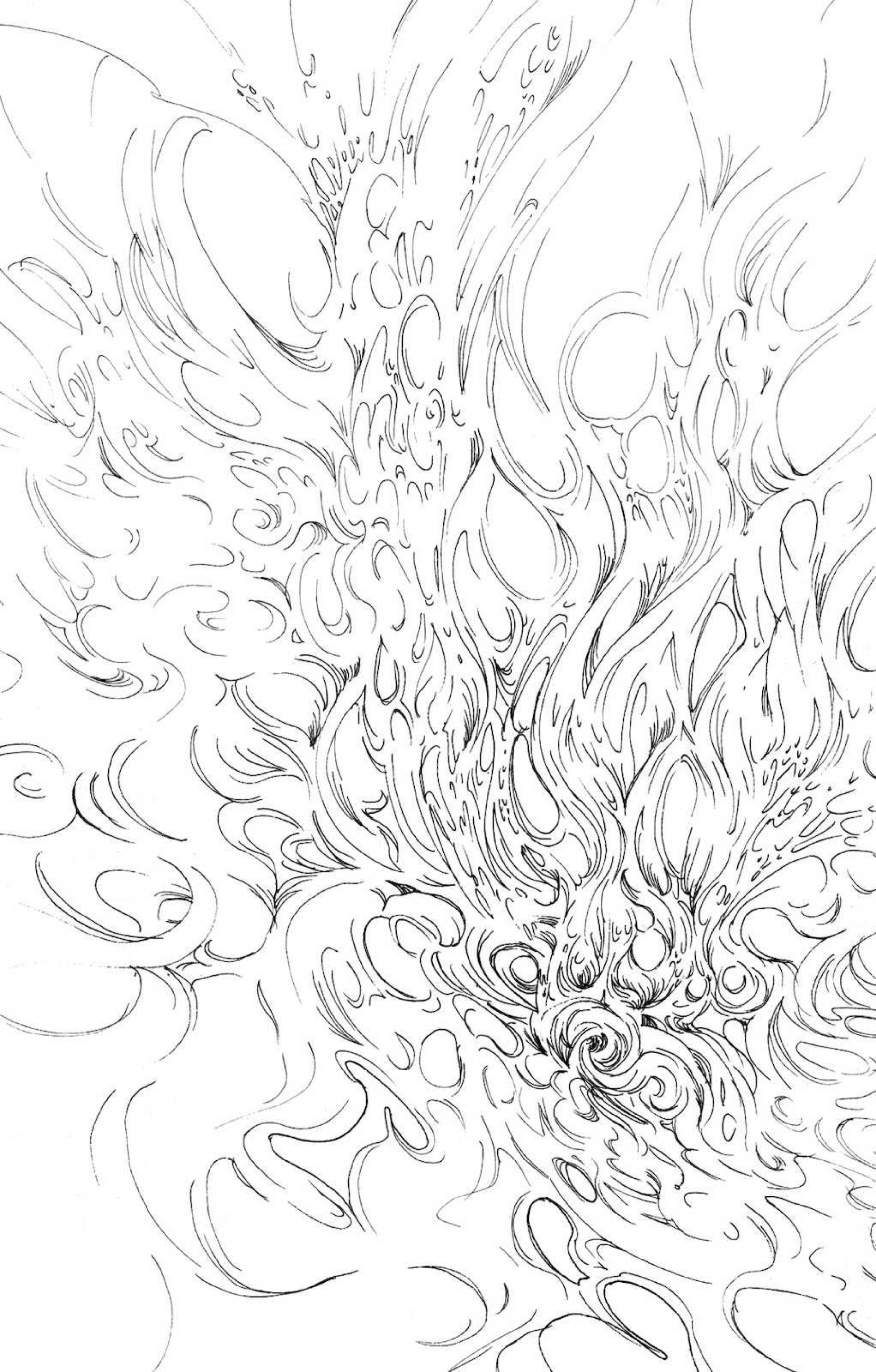
「
ネウロ
」











ヤコのいない世界は色もなく
とても退屈だったもので 我が輩は
記憶を辿りながら人間の言う 心だの 愛だの 恋だの
固執だの執着だの独占欲だのその他諸々について
考えてみたもののやはり我が輩の解するところではなかったらしく
だんだん面倒に思えてきた
仕方がないので我が輩は地上で触れた感情と覚しきものに
適当に名前をつけて 自ずから納得して
この取り止めのない時間を終わらせることにした

忘れることはないだろうが
、 忘れることを忘れてしまうかもしれなので
(これは思いだしていることになるのかも 解らんが)
兎に角 口にだしておこうと思う

、
その我が輩だけの感情の名前は

「 ヤコ 」

にしてやった

嗚呼 終わった 終わった

ではここで眠るとしよう









